

News Release



一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)が、 「新型コロナウイルス感染症により

MICE業界が受けている影響とそれに対する支援策の要望」を 観光庁と首相官邸へ提出しました。

一般社団法人日本コンベンション協会は、3月17日（火）に観光庁を、3月25日（水）に首相官邸を訪問し、「新型コロナウイルス感染症によりMICE業界が受けている影響とそれに対する支援策の要望」を提出しました。この背景には、2月26日の総理発言による大規模イベントの開催自粛要請を契機に、MICE業界の状況が一変したことがあります。

自粛要請は大規模イベントが対象であったにも関わらず、以降は規模の大小を問わず、ほぼすべてが中止ないし延期に追い込まれている実情を訴えました。

収束の兆しの見えないなか、4月以降の案件についても、中止、延期、Webによる代替開催等の判断を迫られる等、依然混乱が続いています。

これにより、MICE開催によりもたらされる、

- ・ビジネス・イノベーションの機会の創造
- ・地域への経済効果
- ・国・都市の競争力向上

に対し、甚大な影響を受けるものと憂慮します。



MICEとは？

国際会議、企業ミーティング、展示会、イベント等を総称するMICEは、人が集まる場を作ることによって、ビジネスやイノベーションへとつなげる機会を創出しています。

一般社団法人日本コンベンション協会 (JCMA) が政府に要望した主な支援策

オリンピック・パラリンピック延期に伴う影響の回避

オリ・パラの延期決定に伴い、予約済みのMICEの会場確保の問題が発生した場合、補填等全面的な支援を要望

セーフティネット保証5号の対象業種への追加指定

未だ指定されていない、MICEの運営に欠かせない業種の追加指定を要望

MICE事業者への金銭的支援

ほぼ売上ゼロの窮状に加え、中小事業者が大半であり、手厚い金銭的支援を強く要望

会場キャンセル料の返金

地域、施設により対応が異なる会場費を申込者へ返金できるよう、国より一律補填するよう要望

フリーランスのプロフェッショナル人材への支援

通訳者、舞台監督、カメラマン、デザイナー等のMICE業界を支える多様な専門技術者への支援を要望

※詳細および、要望書全文を、(一社)日本コンベンション協会Webサイトにて、掲載しております。

【JCMA WEB】<https://jp-cma.org/category/news/>

===== 【一般社団法人日本コンベンション協会 (JCMA) の概要】 =====

コンベンションをはじめとするMICEにおける日本有数の団体。会員数：239会員

企画・運営の他、印刷・デザイン、映像・音響・照明機器レンタル、ケータリング、通訳・翻訳、ディスプレイ、ホテル、輸送、コンベンションセンター、コンベンションビューロー等の多様な業種が参画。

●わが国のMICE推進について●

国際会議開催件数で長らくアジアで1位を確保しているが、「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」において、「2030年にはアジアNo.1の国際会議開催国としての不動の地位を築く」との目標設定がなされた。

さらに、「明日の日本を支える観光ビジョン」においては、オールジャパン体制での支援を実施するとの取組方針を定め、政府全体として取り組む課題と位置づけられている。

【本件に関するお問合せ】

(一社)日本コンベンション協会 田中、西川

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング

TEL：03-3510-3730 FAX：03-3510-3728 E-mail：office@jp-cma.org URL：<https://jp-cma.org/>